

バレーボール実施要項

主管校 福井工業高等専門学校

担当校 石川工業高等専門学校

I 男子の部

1. 期 日
令和8年6月27日(土)・28日(日)

2. 会 場
かほく市総合体育館
(とり野菜みそ BLUECATS ARENA)
石川県かほく市北イ 19-1
076-213-6700

3. 開会式
実施しない

4. 閉会式
6月28日(日) 試合終了後

5. 競技開始時間
6月27日(土) 14:00
6月28日(日) 10:00

6. 監督者会議
6月27日(土) 13:00
大会第1日目の監督者会議に、構成メンバー表(コンポジションシート)およびJVA加入選手一覧表を提出すること。

7. チーム人員
監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、
選手14名(リベロ2名を含む)以内の計17名以内

- (1) 令和8年度の(公財)日本バレーボール協会登録規定による高専に登録された選手および監督・コーチ・マネージャーで構成されたチームであること。
- (2) 選手は北陸地区国立高専に在籍する学生であること。ただし専攻科の学生は除く。
- (3) 監督は校長が認めた外部指導者でも可とし、コーチ、マネージャーは外部指導者、専攻科生、本科生でも可とするが、ベンチスタッフに最低1人は当該校教職員が含まれていなければならない。
- (4) 参加申込後から大会前日までの間に負傷などのため登録選手が出場できなくなった場合は、所定の変更届を大会第1日目の監督者会議時に提出すること。それ以降の選手変更は原則として認めない。

8. 競技方法

- (1) (公財)日本バレーボール協会2026年度版の6人制競技規則により行う。
- (2) 試合は3セットマッチとし、各セットはラリーポイント25点制を採用する。
- (3) 試合はリーグ法とする。
- (4) 順位決定方法は(公財)日本バレーボール協会の定める「リーグ戦形式の順位決定方法」による。
- (5) 使用球は(公財)日本バレーボール協会公認検定球とする(ミカサ:V300W)。

9. 表 彰

- (1) 表彰は1位・2位に賞状を授与し、1位に優勝杯を授与する。
- (2) 優勝杯は優勝校の持ち回りとする。
- (3) 優勝チームは全国高等専門学校体育大会バレーボール競技東海北陸地区順位決定戦の出場権を得るものとする。

10. そ の 他

- (1) 選手は背部に高さ20cm以上、胸部に高さ15cm以上の番号をつけること。番号の字幅はいずれも2cm以上でなければならない。選手のユニフォームはJVAの公認するメーカー製であることが望ましい。
- (2) 監督、コーチ、マネージャーは、ジャケットまたは統

一した服装を着用すること(ランニングシャツ・ハーフパンツ等不可)。監督・コーチ・マネージャー章を各チームで用意し、それぞれ明確に判別できる位置(左胸部が望ましい)につけること。

(3) サーブ・コート選択権のトスはプロトコール直前に各コート記録席前で行う。

(4) 競技中床が汗で濡れた場合はボールデッドの間にコート内の選手がタオルで拭くこと。タイムアウトおよびセット間に、ベンチの選手がコート内のワイピングをすること。

II 女子の部

1. 期 日
令和8年6月27日(土)・28日(日)

2. 会 場
かほく市総合体育館
(とり野菜みそ BLUECATS ARENA)

3. 開会式
実施しない

4. 閉会式
6月28日(日) 試合終了後

5. 競技開始時間
6月27日(土) 14:00
6月28日(日) 10:00

6. 監督者会議
6月27日(土) 13:00
大会第1日目の監督者会議に、構成メンバー表(コンポジションシート)およびJVA加入選手一覧表を提出すること。

7. チーム人員
監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、
選手14名(リベロ2名を含む)以内の計17名以内

- (1) 令和8年度の(公財)日本バレーボール協会登録規定による高専に登録された選手および監督・コーチ・マネージャーで構成されたチームであること。
- (2) 選手は北陸地区国立高専に在籍する学生であること。ただし専攻科の学生は除く。
- (3) 監督は校長が認めた外部指導者でも可とし、コーチ、マネージャーは外部指導者、専攻科生、本科生でも可とするが、ベンチスタッフに最低1人は当該校教職員が含まれていなければならない。
- (4) 参加申込後から大会前日までの間に負傷などのため登録選手が出場できなくなった場合は、所定の変更届を大会第1日目の監督者会議時に提出すること。それ以降の選手変更は原則として認めない。

8. 競技方法

- (1) (公財)日本バレーボール協会2026年度版の6人制競技規則により行う。
- (2) 試合は3セットマッチとし、各セットはラリーポイント25点制を採用する。
- (3) 試合はリーグ法とする。
- (4) 順位決定方法は(公財)日本バレーボール協会の定める「リーグ戦形式の順位決定方法」による。
- (5) 使用球は(公財)日本バレーボール協会公認検定球とする(モルテン:V5M5000)。

9. 表 彰

- (1) 表彰は1位・2位に賞状を授与し、1位に優勝杯を授与する。
- (2) 優勝杯は優勝校の持ち回りとする。

- (3) 優勝チームは全国高等専門学校体育大会バレーボール競技東海北陸地区代表決定戦の出場権を得るものとする。

10.その他

- (1) 選手は背部に高さ 20cm 以上、胸部に高さ 15cm 以上の番号をつけること。番号の字幅はいずれも 2cm 以上でなければならない。選手のユニフォームは JVA の公認するメーカー製であることが望ましい。
- (2) 監督、コーチ、マネージャーは、ジャケットまたは統一した服装を着用すること（ランニングシャツ・ハーフパンツ等不可）。監督・コーチ・マネージャー章を各チームで用意し、それぞれ明確に判別できる位置（左胸部が望ましい）につけること。
- (3) サーブ・コート選択権のトスはプロトコール直前に各コート記録席前で行う。
- (4) 競技中床が汗で濡れた場合はボールデッドの間にコート内の選手がタオルで拭くこと。タイムアウトおよびセット間に、ベンチの選手がコート内のワイピングをすること。